

写真と短歌・俳句コンテストの入賞者発表

令和元年7月12日

本年度の『鎌足桜の魅力』写真と短歌・俳句コンテスト」の審査結果と、令和2年（2020年）鎌足桜カレンダーの題材を発表します。

本年度は、メールでの応募も行い、地元、木更津市はもとより、県内や全国からも作品が集まりました。

写真の部 23名（84点）、短歌の部 48名（122首）、俳句の部 94名（242句）と昨年度を大きく上回る応募がありました。

本年度は地元、鎌足中学校が全校で句会を開くなどして、中学生の作品が多くあり、入選や佳作に選ばれたものがありました。少子高齢化が進む中で、文化や伝統を継承することの難しさが叫ばれているが、本年度の中学生の応募は、地域づくりに大きな力として期待されます。

これらの作品は8月25日（日）から9月6日（金）まで、かずさアカデミアホール・アートギャラリーに展示するほか、来年の鎌足桜カレンダーの題材になります。

なお、表彰式は9月1日（日）午前10時からかずさアカデミアホール104会議室で行います。

入賞者は別紙の通りです。